

健康安心の推進②

介護予防の推進に関する研究

- ・高齢者が要介護状態となる原因として頻度が高い運動器疾患等について予防、診断、治療及びリハビリテーションに関する研究
- ・運動機能の低下の予防、生活機能向上に向けた介護予防の技術とプログラムに関する研究
- ・認知症の早期診断、治療法の開発に関する研究

免疫・アレルギー疾患の克服に向けた研究

- ・花粉症、気管支喘息等のアレルギー疾患は、国民の30%が罹患し、また、患者は小児から高齢者まで幅広く、患者のQOLの損失は大きい。リウマチ、気管支喘息、アトピー性皮膚炎、花粉症などの免疫アレルギー疾患について、発症原因と病態との関係を明らかにし、予防・診断・治療法に関する新規技術を開発するとともに、免疫アレルギー疾患を適切に管理する方法の開発や、既存の治療法の再評価を行う研究

障害・難病などのQOL向上のための研究

- ・障害者の自立支援のための研究、近年取組みが急速に進んできた発達障害や高次脳機能障害への対応、障害者の社会参加支援、福祉用具の評価の在り方、QOL向上等に関する研究
- ・原因が不明で根本的な治療法が確立していない、いわゆる難病の診断・治療法の研究（神経系・免疫系の難病の診断・治療法の研究等）
- ・患者数が少なく研究の進みにくい疾患について、重点的・効率的に研究を行うことにより、進行の阻止、機能回復・再生を目指した画期的な診断・治療法を開発を行う研究

疾病・障害の予防・診断・治療法などの開発を推進し、健康寿命を延ばす

先端医療の実現

先端医療実現のための 基盤技術の研究

- ・ゲノム科学の成果に基づく個人の
特徴に応じた革新的な医療の実現、
再生医療の実現等を目指した研究
- ・先端医療の安全性確保、研究推進
に必要な生物資源の活用、次世代
型ワクチンの開発等に係る研究
- ・ナノテクノロジーの医学への応用
により、非侵襲・低侵襲を目指した
医療機器などの研究・開発を推進し、
患者にとってより安全・安心な医療
技術の提供を目指す研究
- ・遺伝子治療、細胞治療、ヒト化抗
体を用いる治療、新規の医療機器
の開発に関する研究といった基礎
研究の成果を確実な臨床応用につ
なげるための臨床応用推進研究

治験・臨床研究の 基盤整備の推進

- ・我が国の臨床研究の環境を更
に向上させるべく、2007年4月か
ら「新たな治験活性化5カ年計
画」に基づき、中核病院10か所及
び拠点医療機関30か所を選定し、
質の高い臨床研究が実施できる
よう医療機関の体制を整備
- ・臨床研究推進に向けた環境整
備・臨床研究環境の改善を図る
べく臨床研究コーディネーター(C
RC)の研修を実施してきているが、
当該研修に加え、上級CRCや
データマネージャーのための研修
等を実施し、臨床研究実施のた
めの人材育成を行う等の施策を
実施

健康研究の推進

- ・我が国におけるライフサイエン
スに関する優れた基礎研究の成
果を活用し、新しい治療法や医薬
品・医療機器として、社会に還元
していくための「健康研究(Health
Research)」(橋渡し研究・臨床研
究)の強力な推進が、国民生活の
向上及び国際競争力の強化を図
るために不可欠。このため、2008
年度より関係府省が一体となって
統一的かつ重点的な取組みを進
めており、その司令塔となる「健
康研究推進会議」が開催されて
いる。

再生医療技術、ゲノム科学、ナノテクノロジー、
生物資源を活用した先端医療の実現を目指す

健康安全の確保

新興・再興感染症等の研究

- ・新興・再興感染症について、感染症の脅威から国民の健康を守るために必要な研究
- ・エイズについて、臨床医学・基礎医学・社会医学・疫学といった幅広い観点に基づく、予防、診断、治療法開発等の研究
- ・ウイルス性肝炎について、その感染機構の解明や肝炎の進行の予防、新規治療法の開発等の研究

健康危機管理対策の研究

- ・大規模な自然災害、未知の感染症の発生、テロリズム等の国民の生命・健康の安全を脅かす健康危機の発生への対策の強化のため、地域や国家レベルの健康危機管理に関する体制についての研究

労働安全衛生の研究

- ・職場における労働者の安全と健康の確保、快適な職場環境等の形成を図ることを目的とする研究

医療等の安全の研究

- ・良質な医療を合理的・効率的に提供する観点から、既存医療システム等の評価に関する研究、医療安全体制確保に関する研究、根拠に基づく医療に関する研究、医療に対する信頼確保に係る研究

医薬品・医療機器等のレギュラトリーサイエンスの研究

- ・医薬品、医療機器等の安全性、有効性及び品質の評価、市販後安全対策、乱用薬物に関する科学的知見等を収集し、それに基づき科学的根拠をもって必要な規制を整備するための研究
- ・最新の科学的知見を応用したリスク評価研究
- ・効率的な化学物質のリスク評価手法の開発、化学物質に対して脆弱なグループである子ども等に対する化学物質の影響評価、ナノマテリアルの健康影響評価手法の開発に係る研究

食品の安全の研究

- ・食品への化学物質の混入等、食の安全を脅かす様々な問題に対し、安全・安心な社会の構築を実現するための施策に係る科学的根拠の構築に係る研究

国民の健康と安全を確保する